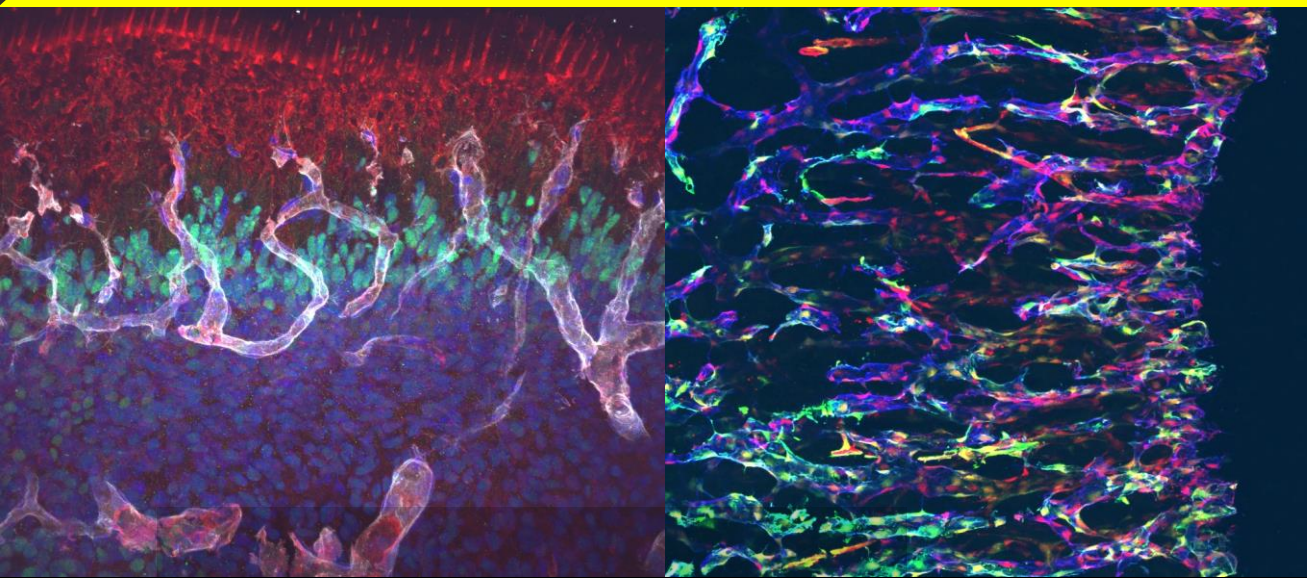


第20回

骨の発生、修復における アンジオクライン因子の役割



NIKON
IMAGING
CENTER



OSAKA UNIVERSITY

大阪大学・ニコンイメージングセンター
シリーズセミナー 第20回

日時

8/21 MON 16:00-17:00

演者

久保田 義顕 先生

慶應義塾大学 医学部 解剖学教室 教授

血管は肺で取り入れた酸素を全身に効率よく運搬するためのパイプラインである。近年、この血管の古典的役割以外に、血管内皮細胞から放出される因子、いわゆる“アンジオクライン因子”が、各臓器の器官形成、修復を制御することが示され、世界的に大きなトピックとなっている。

本講演では、当研究室の骨血管のイメージング技術、シングルセル解析により見出された、骨の発生、修復におけるアンジオクライン因子の役割について、最新の知見を議論したい。

参加方法

会場：大阪大学・ニコンイメージングセンター（大阪大学医学系研究科 臨床研究棟 L階）
ご所属、お名前記載の上、register@handai-nic.com宛にご連絡ください。

オンライン：ZOOMにて実施します。下記フォームよりお申込みください。

<https://go.healthcare.nikon.com/l/924973/2023-07-05/2g8x6g>

※本ウェビナーの録画配信はございません。

お問合せ

株式会社ニコンソリューションズ バイオサイエンス営業本部
Email: Nsl-bio.Marketing@nikon.com



オンライン
申込フォーム